

くらよし

December
2009

12

平成21年12月号

No.1378

まちづくりキャッチフレーズ **人と自然と文化がつくる「キラリと光る新中核都市」**



気分は職人さん。

2009 住まい・職人の技 in くらよし

CONTENTS

- Let's 婚活 2 ~ 5
- 平成20年度決算概況 6 ~ 8
- 平成21年度上半期予算執行状況 9
- ハート・バリアフリー 10 ~ 11
- インフォメーション・プラス 12 ~ 15
- インフォメーション 16 ~ 20
- 高額医療・高額介護合算療養費制度 21
- あんしんファイル 22
- レッツ! 介護予防 23
- 出かけてみよう 24 ~ 25
- まちかどピンナップ 26
- シナプロ韓国 / 家庭教育 27
- 若者の定住に向けて / 人口 28



Let's 婚活

「婚活(コンカツ)」をご存知ですか？
結婚活動、略して「婚活」。
就職するために就職活動をするように、結婚に向けて積極的に結婚相手を探す活動のことをいいます。
結婚は、個人個人の問題ですが、人口減少が進む倉吉市においては少子化に歯止めをかけ、若者の定住につなげていくという観点から大きな関心事となっています。

背景は未婚率の上昇

国立社会保障・人口問題研究所の資料によると、生涯未婚率（50歳時点で一度も結婚をしたことのない人の割合）は、平成17年に、男性が16.0%、女性が7.3%と過去最高になりました。30歳から34歳で男性の未婚率は47.1%、女性は32.0%で、こちらも過去最高となりました。

しかし、一方で、30歳から34歳の未婚者の83.9%は、「いずれ結婚するつもり」と回答しており、結婚を意識していないわけではないことがわかります。

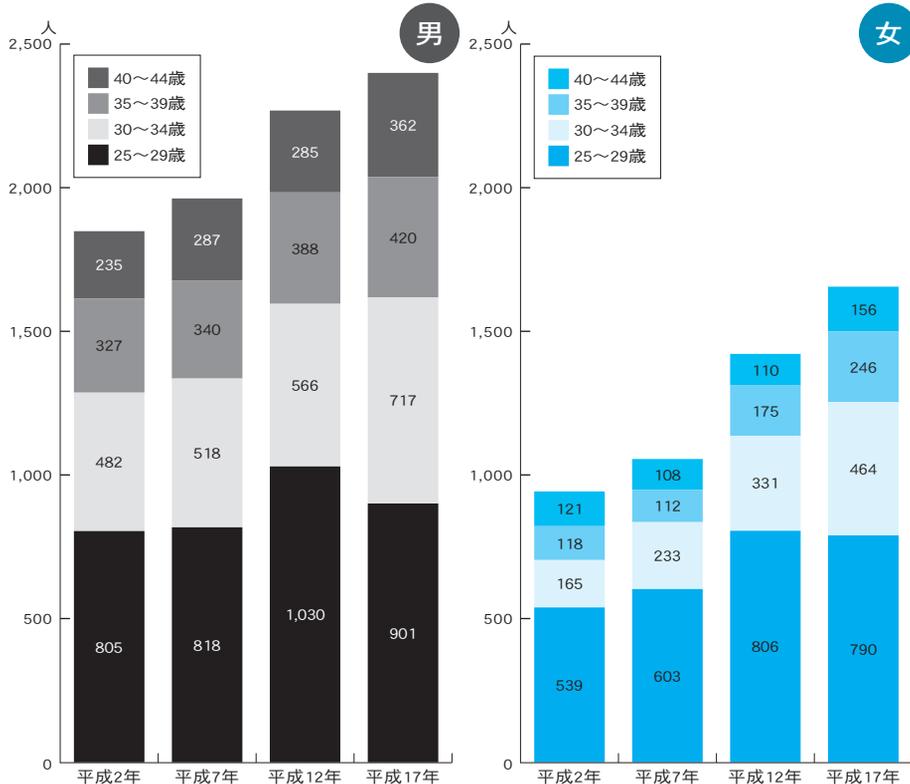
結婚していない理由として、「適当な相手にまだめぐり合わない」が58.6%で最多となっています。具体的には、「30歳を過ぎると、仲間内でも飲み会をしようという話が出なくな



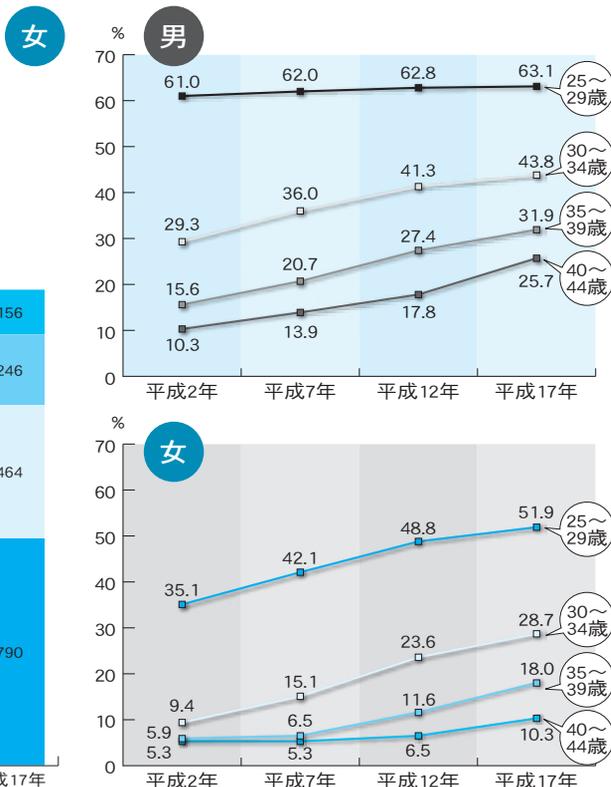
り、出会いの機会がなくなった」「出会いはあっても結婚したいと思う相手ではない」など、未婚者の多くが、「結婚を意識する年齢になったときに、きつかけとなる出会いが少ない」と感じているようです。

背景として、「地域活動に若者が集まらなくなったからでは」と言うのは、市内ホテルのウェディングプランナー。「そのうえ、『お見合い』の機会も激減しています。最近では仲人をたてる人はめったにいませんし。昔は、職場の上司や親戚、近所の人など人生の先輩

▼倉吉市の未婚者数(資料:国勢調査)



▼倉吉市の未婚率(資料:国勢調査)



婚活イベント開催!

そのような中、結婚のきっかけとなる出会いの場を提供しようと、倉吉市出会い・結び合い事業「Let's(レッツ)婚活」を10月25日(日)に開催しました。

午前の部「再婚&子持ちさん」とこだわらない人編」と、午後の部「初婚編」で、合計105人の参加がありました。

参加者の皆さんは、最初のプロگرام「司会者による紹介タイム」では緊張した面持ちでしたが、次の、持ち時間3分で参加者全員と一対一で話をする「お見合い」タイムがスタートすると一気に真剣モードに。会場は



カップルになった人にもお互いの印象を聞くと、「優しい印象を聞くと、『優しそうな人柄にひかれた』や、『好きな芸能人に似ていたから』などさまざま。中には、『一目ぼれでした』という人もありました。
お幸せに♡

熱気に包まれました。

その後、ケーキバイキングを楽しみながら、気になった人と自由に話しをする「フリータイム」を行い、最後は、お付き合ひしてみたい人の番号を3人まで紙に記入して投票。番号が一致したカップルは、午前と午後を合わせて25組誕生しました。

出会いがない!

婚活イベントを開催した印象は、参加希望者がとても多かったということ。参加募集をチラシの配布や倉吉市のホームページなどで行ったところすぐに反響があり、定員を大きく上回る応募がありました。

参加者へのアンケートでも約78%の人が次回も参加したいと回答

答しており、多くの人が出会いを求めていることがわかりました。

また、「出会いは友人の紹介がいしかなない」、「職場はいつも同じメンバーなので出会いがない」など、全国の調査結果と同じように出会いが少ないという声が聞かれました。

● ボランティアスタッフが活躍

「Let's婚活」では、20～40歳の独身男女を対象としてボランティアスタッフを募集し、企画段階から関わっていただきました。

集まったメンバーは合計8人。出会うきっかけが少ないと感じている人はどのような婚活イベントを求めているのか、参加する人の気持ちは一、などを何度も話し合いました。

参加者と同世代の感覚が企画に盛り込まれ、より良いイベントになったのではないかと思います。

また、話し合う中で、「出会いがないと不安に思っていたのは自分だけじゃなかった」や、「自分を見つめなおすきっかけになった」などの意見もあり、スタッフの間でも、一つのものを作り上げる中で新たな発見やつながりが生まれました。

● 果敢に挑戦し、チャンスを引き寄せよう!

婚活イベントは、「相手を探す」と同時に「相手から探される」ことでもあります。「Let's婚活」でも、カップリングで、だれからも記入されない、だれの名前も書かない人がいたことも事実です。

前出のウェディングプランナーは、「せっかく婚活パーティーに参加しても、だれとも話しができずに帰ってしまう人もいます。婚活で積極的に相手とコミュニケーションを取れば、改めて自分自身を見つめ直し、自分の魅力に気づくこともあります。次の機会にいい出会いに巡り合えるかもしれません。婚活を楽しんで」とエールを送ります。いずれ結婚したいと思っていながら何も行動しないよりは、自分の魅力を引き出すチャンスだと思って婚活イベントに参加するのも選択肢の一つではないでしょうか。



「Let's婚活」こぼれ話



婚活はかつこ悪くない!

結婚への意識は、「ある程度の年齢になったら結婚するもの」から「良い相手がいなければ無理して結婚しなくても」に変化しているように思います。

そのような中で、婚活イベントに参加することは「恥ずかしい」とか、「かつこ悪い」と感じている人もいるのではないのでしょうか。

しかし、良いパートナーと人生の苦楽をともに分かち合えることは素敵なことです。

倉吉市では、結婚したいと考えている人がいい出会いに巡り合えるよう、婚活イベントの課題を整理しながら、今後も婚活を応援していきたいと考えています。

また、「結婚したいと考えている人が、出会いが少ないと感じている」ということを多くの人が認識し、イベントを準備する側が若者に参加を呼びかけ、若者同士が出会う機会をもっと増やすなど、若者のことを考え行動していくことも、若者がより住みやすく、活力あるまちづくりにつながっていくのではないのでしょうか。

こんにちは。私は10月25日に倉吉で行われた婚活イベント午前の部でカップルになった者です。その節は大変お世話になり、ありがとうございました。とても楽しいイベントで、いい思い出になりました。実は先日、あの日カップルになったお相手とお付き合いをあることになりました。良いご縁のきっかけをいただき、感謝しております。今後はどうなるかはわかりませんが、このご縁を大切に温めていきたいと思っております。スタッフの皆様、ありがとうございました。

「婚活」参加者から、後日、スタッフに届いたメールの内容。スタッフ一同、「やってよかった」と感激しました。

若者の一歩を応援しよう!

倉吉市内では、このような婚活イベントをはじめ、さまざまな目的を持って多くのイベントが開催されています。「出会いがない!」と感じている人は、「いつもの生活」から一歩踏み出してみることで、新しい出会いや発見があるかもしれません。

また、「結婚したいと考えている人が、出会いが少ないと感じている」ということを多くの人が認識し、イベントを準備する側が若者に参加を呼びかけ、若者同士が出会う機会をもっと増やすなど、若者のことを考え行動していくことも、若者がより住みやすく、活力あるまちづくりにつながっていくのではないのでしょうか。

Happy Wedding



広告募集集中!!
倉吉市総合政策室
TEL 228161 FAX 228144

サティワンのアイスケーキ
クリスマスケーキお買い上げ特典として、毎年大人気の「スヌーピー」カレンダーをプレゼントしています。
Baskin Robbins
倉吉店 23-8631

忘年会
11月1日(日)~12月30日(水)
三朝温泉 溪泉閣

花御堂
法事膳
TEL (0858)43-0828
http://www.keisenkaku.com